

地味でぼつちなクラスメイトに告白したら
相思相愛になつてイチャイチャの限りを尽くす生活

でもでも、伝えたい。この気持ちを全部伝えたいよ。
好き……好きだよ。君が好き……。

1. 愛し愛され愛し愛

もしもし。私……。あ、はい、こんばんは。

ん。どうしたつていうわけじゃないんだ……。

なんか……ね。今、いや、いつもの事なんだけど……、
すつつづ「く……君が愛しくて……つらいの。

うううう。すきすきすきすき……。会いたいよ……。

今すぐ会つて、……抱きしめてほしい。

君の体温、君の匂いを感じたい。君の全てを……。
……うん……こんな夜遅くに外出はできないから……。
だからせめて声だけ聴かせて。

ごめんね。こんなわがままでごめんね。困るよね。
私、悪い子なんだ。

君を困らせるなんて、ダメな事だつて分かつてゐるのに、
それでも自分を抑えきれないの。

……私ね、最近変なんだよ。

どんどんどんどん君の事を好きになつて。
どうすればいいのかなああ……。

つて、こんな事言われても困つちやうよね。
私だつて、君に急に言われたら困るもん。

幸せだあ……♪ 幸せ幸せ……♪
あのね、私、本をよく読むんだけど……あ、知つてるよね。
えつと、その、恋愛小説もたまに……読むんだけど、
「好き」だとか「愛してる」だとか、
何か薄っぺらい言葉だなあって思つてたの。

ひとの感情つてさ、もつと複雑で、
一言二言の単語なんかじや言い表せられないものだ、つて。
だからそういう言葉が出てくる作品、ちょっとびり嫌いだつたんだ。
でもそれは偏見だつたよ。単に私の人生経験が浅いから、
作者の想いや、登場人物の感情をうまく汲み取れなかつただけ。
たくさんの中の本を読んで、たくさんの物語を知つて、
色々経験してきた気になつてただけだね。

だつて、君が。君を知つてから、君が私を好きになつてくれてから、
「好き」も「愛してる」も、全部……分かつちやつたもん。
この気持ちを表現するには、細々した言い回しとか必要なくして、
……一番ストレートに伝わるよね。

ああ……。「好き」、「愛してる」……素敵な言葉だな。

あんなに嫌つていた言葉が、口下手な私にとつて救いになるなんて。

うふふ。君と一緒にいるだけで、

今まで知らなかつたたくさんの言葉や想いが理解できる。
そんな気がするの。

愛して、愛されて、愛し合つて……。

ひとつて、そうやつて成長するんだなあつて実感したよ。

……大袈裟だつて思うかもだけどさ、

君が私にかけてくれた言葉は、全部私の支えになつてるんだよ。

辛いときは君の慰めを……嬉しいときは君の笑顔を……。

大好きで愛しくて……大切な君の顔……思い出すから。

……え？

うん。何もかも覚えますから。

……君、たまに変な事言うでしょ。忘れてないよ？

弾みで言つちやつたんだろうなあつて言葉も覚えてるよ。

……うふふ♪ すけべ。

あ。……また喜んでるね。本当にむつりさんなんだから。

学校にいるときの君はクールで知的な雰囲気なのにさ、

私とこうして電話したり、一緒に過ごすときの君……

まるで別人だよね。

その姿、私以外に見せた事あります？ ……ないよね？

……うん、そうだよね。

見せちゃダメだよ。（威圧）

うん。ダメ。絶対ダメ。

その姿は、私だけの君。分かるよね？ 分かつてるよね？

……うんうん。よろしい。

私だつて、こんな恥ずかしいお話をするの君だけなんだから。
金輪際、君以外には見せません。黒崎愛、神様に誓います。

いい？

君は私だけのもの。
私は君だけのもの。

はい、復唱。

…………。

…………。

よくできました♪

えらいえらい♪ うふふ♪

君の言葉は絶対忘れないから、君も私の言葉忘れないでね。
私の事……いつまでも覚えていてほしい。お願ひ……。

……ん……ありがとう♪

……あれ？ あ、ああっ……！ もうこんな時間……。

こんな遅くまで付き合つてもらつちゃつてごめんねつ。

毎度毎度、ダメだなあ私……。

いくら君が私のものとはいつても、

時間まで束縛だなんてよくないよねつ。

それじやあ、おやすみ。

…………ちゅつ♪

…………ああう……。

.....。

はい、お待たせ。うん。大丈夫です。

いつもの冷静の私です。
私こそ、アルティメット冷静黒崎です。こんばんは。

.....くつ、くふふふふつ.....あ、あるていめつと.....
わたし、あ、あたまわるすぎて.....あはははははつ.....
くふふふふ.....！
あああああもうダメえええええ！　何やつてもおかしいよお！

どおおしよおおお！
これから君と電話するたびにこうなつちやつたら私、私い！

き、君とお話できなくなつちやうよお。いやだよお。
ううううう助けてえええええ（うろうろうろびつしやーーーん）
ひああつ！？
.....、.....。

あ、と、止まつた。びっくりしたら本当に冷静になつちやつた。
.....ちよ、ちよつと。しゃつくりじやないよしやつくりじや。
ううう.....それにしても宿敵の雷に助けられるなんて.....ぐぬぬ。
.....あ.....あのー。今日の事は忘れてね.....？

.....えつ？　あ、あ.....、

確かに昨日、私の言葉は忘れないでつて言つたけどさ！
ううううう。ちがうちがうちがう.....そういう意味じや.....
.....なツ.....ア、アルティメット冷静黒崎はもういないよ！
もう帰りました！

君と電話してるのは黒崎愛！　君だけの愛ですからっ！

.....つ.....また恥ずかしい事言つちやつた.....。

どうはあ.....。

はああ、何だかお疲れモードの愛です.....。

.....あう、そうだね。話題を変えようか.....。

話題.....話題.....しりとりでもする？

.....うええ何その反応つ。いいじやん別につ。

え、えつと.....しりとり.....リード。

.....ど、ドッスン？　何それ？　ていうか終わつてるし！
もうく、やつぱり意地悪なんだから.....。

.....え？　外？

.....あ。本當だ。雨、上がつたみたいだね。

寒いつ.....でも、星空が綺麗.....。

あんなに空を覆つてた雲がどこか行つちやつたんだ.....。

何だか不思議だなあ.....。

君もこの空を見てるんだ。住んでる場所は違うのに、

こうして同じ空を見てるんだ.....それも不思議だなあ.....。

ね。私、星がたくさん見える場所に行きたい。

うん。どこか遠くの.....山奥とか。灯りの少ない場所。
草はらに寝転がつて、君と.....手を繋いで.....空を眺めていたい。
ふふ。.....ありがと♪
あ。でも君のご両親、

「君がしつかり運転できるまでひとを乗せちゃダメ」

つて仰ってるんだよね。

本当にやさしいご両親だなあ……。やさしさ遺伝子を感じるよ……。
え？ あ、うん。そりやあ、あの夏の日は……

君の車じゃなくて、

電車で海に行く事になつちやつたのは残念だつたね。
で、でも。あの日も言つたと思うけど、

電車のお出かけもとつても楽しかつたよ？

そんな悲しそうにしないで大丈夫だつて。

……あの日からずつと氣をかけてたんだね。ありがとう。

ん？ んー。私の為に頑張ってくれるのはとても嬉しいんだけど、
でも……もし事故とか起きちやつたら……うう、心配です。

運転つてさ、どんなに自分が氣をつけていても……

どうしようもない時だつてあるもんね。

最近、物騒な事故のニュースが多くて怖いし……。

……でも……でもでも、そんなリスクとか怖さとか、
それがちつぽけに感じちやうくらい、

君と同じひとときを過ごせるのは幸せだな……♪

……私をたくさん素敵な場所に連れていくつてね……えへへ♪

このタイミングでそんな言葉連呼したつて、無駄なんだから。
無駄だつて。むだむだむだむだ。むだ。

無駄って言つてるでしょ。何でそう何回も言うの！

む、むだだつてば……ねえ！

……あ、あう……、ひあああ……。

3. 簡抜けラブハート

……あらあ。もしもし。うふふ。こんばんは。

え？ いえいえ、わたくしいつも通りですよ？

……あら。まさか前にもこんな事あつただなんて、
そんな事思つてらっしゃらないですかよね？

わたくし、黒崎愛ですわ。うふふ。

このようなお時間にお電話をお差し上げに、

ええと、なられて……ええと……

うううううん、優雅ですわ。

……。ダメだ……。

はいはいそうですそうですよ。

君の大好きな磯貝さんっぽくしてみましたー。

……本当に？

磯貝さんつて私みたいな地味地味おばけより、
ずっとずっと可憐で美しいからなあ……。

ふん。どうせ私には似合わない褒め言葉ですようだ。

……。

わ、私だつて……！

君は、すつぐくかっこいいよ！ やさしいし、素敵だし、大好きだよつ！ すきすきすきすきつ！

ほら、ええと、ポイ捨てされた空き缶を拾つた私の頭……なでなでしてくれたし！

あとは、えーとえーと……

そうだ、髪の毛伸ばして事にすぐ気づいてくれたし！

君に色々な髪型を見せたくて、

頑張つて伸ばしてるつて事は絶対内緒なんだけどね！

ああああああつ……わ、私は……何でおばかなんだろう。

……わ、笑わないでえええつ。

むううーつ！

も、もう知らないよ！ おばかっ！

あーあー眠いなー！ もう私もやみしちやうからねー。

ふーんだ。もう知りませーん。

ばいばーい。

……………ふう。

……………

はあああ…………♪ 今日もたくさんお喋りしちやつた♪

うふふつ♪ すきすきすきすきつ♪ だいすきだよお♪

ああ……でも髪の毛の事バレちゃつたな……

バラしちゃつたが正しいけど……。

で、でも、とつても喜んでくれてたよね……

ううう嬉しくてだらしない顔になつちやうよう。

ふうー……はあー……。深呼吸、深呼吸……。

…………ふう。

勢いで電話切つちやつたけど……もつとお話したい……。

でも今からかけ直すのも迷惑かな……どうしよう。

うーん……。

あつ、良い事思いついたぞ。……えとえと……」ほんつ……

「愛、好きだよ……」

「ものすごく好きだ……」

「ああああ♪ わ、私もものすごく好きです……」

「結婚しよう」

「ひえあつ！？ は、はいっ……結婚します♪」

…………ひああああああああああ♪

なななな何やつてるんだろ私つ、

ぜんつぜん良い事思いついたじやなかつた……！

そんなそんなそんな、……大胆な……告白……

だ、大体、学校でそんなお話できるわけないじやん！

私つて本当におばかなんだなあ……。

ううううだめだめ……寝よう、早く寝よう……。

早く明日になつて、あのひとに会いたい……会いたい……♪

えと、よいしょ……ううう、今日も冷えるなあ……

あのひとに……抱きしめられながら寝たいよう……

うふふ♪ ……好きい……。

ふあ～あ……んんー……、……。

ねむれない……。寝る前に変な演劇やるんじやなかつた……。

ん……？ ……んんつ！？

え、え、これ……通話切れて……なつ、つ、繋げつけなし……！？

も、もしもーし……？ 起きてますかー……？

。。。。。寝息だ……。

ほつ、よかつた……さつきの、聞かれてなかつたよね……？

ね……？

聞かれてたら私、私……、恥ずかしいなんでものじやないよ……

死んじやうよ……海のもくくなつて、永遠に救われぬ魂に……

でも寝息、やつぱり可愛いなあ……。

うふふふ♪ 添い寝しちやおうかなあ……。

失礼しまーす……私と一緒に寝ましよ……？

ナニコレ……電話してるだけなのに、

いつもと同じのはずなのにすつごくハズカシイ。

。。。

気持ちよさそうに寝てるなあ。

これって、あれかな。一晩中囁きかけたら、もっと私の事……
好きになつてくれるかな。

すーきーだーよー……♪ あーいーしーてーるーよおー……♪

君はあ～、黒崎愛の事があ～、もつともつと好きにある～。

黒崎愛の事しか考えられなくなる～……。

。。。。。。

何やつてるんだろ、私。独り言いつてるだけじゃん……。

テンションがちよつとおかしくなつてのかな……早く寝なきや。

何か目が冴えちゃつてるけど、……んん♪

安眠できる吐息が電話の向こうから聞こえるし……♪

うふふふ……♪

幸せな夢、見られそうだなあ……。

やすみ、ダーリン……♪ もう君しか見えないよ……♪

うふふふ。そんなに慌てなくても大丈夫だよ。

君は何も悪くないもん。

悪いのは全部、……あのひとだから。あのひとだけだから……。

幼い頃のおぼろげな記憶を理由に、私から君を奪つた……。

絶対に……許さない。……許さない……！

んー？ ねえ君、声が震えてるよ……？

うふ……あのね、私は神様でも仏様でもないんだよ。人間なの。

嫉妬する心を持つた、人間。

だから……私……、

あのひとを……あのひとを……、あのひとをツ！

……。

……。

……。ふつ。

ふふつ、あはははははは！

ごめんごめん。ちょっとからかつただけだよ。びっくりした？

いやいや。いくら私がどんくさいって言つてもさ、あの言葉が嘘つて事くらいは分かるよ。

だつて許嫁なんて……

昔の約束はともかく、今の君がそんなの承諾するわけないもん。

それに君のご両親だつて、私の事は知つてるつて言つてたもんね。

白水さんと婚約してるんだつたら、

私とお付き合いなんでしょ？

あははは。たまには君を驚かせちやおうと思つて、

ちよつぱり意地悪してみました♪ ゴメンね、あははは。

いつも私に意地悪するからこういう事になるんだからね。

ふふふ。私の演技、すごかつたでしょ？

でもこんな事、君を信頼してるからできるんだよ？

君以外のひとになんて、怖くてできないしやりたくないもん。

君はきっと最後に笑つてくれると思ったから……やつちやつた♪

……あ、でも……白水さんつてさ。

あんなに清楚な雰囲気なのに、平氣で嘘をつくんだね。

ひどいひとだよ、まったく。ひとは見かけによらないなあ。

……きつとあのひと、君の事を好きに違いないよ……。

隙あらば君を私から奪い取るつもりなんだ。

要注意人物、白水鳥子……と。しばらくは監視対象だね……。

というより、私より可愛いひとはみんな要注意人物！

ああっ。でもそれって……世界中の女のひと、

全員私の監視対象になっちゃう。そんなに見切れないよお。

うう、でも……君が私以外の子に目移りしないようにならね？

ちやあんと見張つてるからね？

うふふふ♪

5. 地味でぼっちなクラスメイトは

もしもし。……私は、黒崎です。

あ、えっと……。いま、お忙しいですか？ 大丈夫……？
「ごめん……」めんなさい。我慢しなきやつて思つたんですけど、
……どうしても、君の声が聴きたくて……つい。
……つい、つい……だ、大好きっ！

あはは……。何だか、あの日の事が急に懐かしくなつて……。

まさか君から告白されるだなんて、本当に夢にも思わなかつたよ。
ただのクラスメイトで、存在感もない私を見てくつれていて、
好きになつてくれて、愛してくれて……ありがとう。

こんな私を見捨てないでくれて……ありがとう。

……うん。自分でもそう思うよ。

あのね。

聴いてほしい話があるの。

君と初めてお話をしたあの時から……私は変わつたんだ、つて。

たまに考へる事があつてね。

君に出会わなかつたら、私はどうなつてたんだろうつて。

今とは正反対の生活を送つて、誰とも関わりを持たないで、

何も成さないままの人生を終えるんだろうなつて。

君には感謝しきれないんだ。

どんなにありがとうつて気持ちを伝えて、愛情を伝えて、

それじゃあダメなんだと思う。

君を幸せにしたい。君と一緒に幸せになりたい。

ちよつと傲慢かな……？ ひとりよがりかもしれないけど。
……。……もう、いつも……。

君は私を考えてくれるね。自分の人生を、自分の世界を、
私を中心に考えてくれる……。

私……決心したんだ。

もつとももつと、もつとももつと強く変わるんだつて。

今の私は、君に依存して、君から愛される為に頑張つて、
君の気を惹こうとしてるだけ。意識してたつもりはなかつたけど、
これまでの私の事を思い返してみたら、そうだと思つたの。
無意識つて、そのひとの本性なんだ。

私は無意識に、君を自分のものにしようと努力してたみたい。
そんなの最低だよ。そうやつてお互いが絡み合つていても、
それは本物の愛とは呼べないんじやないかつて。

君が私の事を本当に好きでいてくれるのは分かつてる。

君の愛は本物だと信じてる。それだけは絶対に。

でも、私の愛は……黒崎愛の愛は本物なのかな。

好かれようと頑張る気持ちと、愛されたいという気持ちは……
本物の愛なのかな。

私、君に追いつきたいんだ。

君の背中じやなくて、君の横顔を見たい。隣に並んでいたい。
いつだつたつけ。

私、自分の大事な選択を君に任せようとしてた事があつたよね。
あれは、そうだ……君とこうして電話するようになつた七日目。
あの時も私は君に助けられた。

怖い男のひとたちから守つてもらつた事もあつたよね。

夏祭りのあの日……。

守られてばっかりだよ。

私、君を守りたい。

君を支えたい。

依存する関係から脱出したい。

私、頑張るから。愛したいとか愛されたいとか、

そういう話じやなくて。

君と同じ目線で世界を見たいの。

……。

君にどう思われるんだろうとか、嫌われたらどうしようとか、

そういう事ばっかり考えてたけど。

今はもう、変わったよ。

そんな受け身の生き方じやなくて、君と……

……、……。

ん……。

ありがとう。私、自分の考えをまとめるのが苦手で……。

うまく伝わるか心配だったけど、でも、よかつた。

君つてば、私のぐちやぐちやなお話を理解してくれるなんて、
天才だねつ。

さすがは私の旦那さん！ ……になるひとだよ！
えっとえっと、ちょっと暗くなっちゃつたけどさ、
つまりは君の言つた通り、

君と同じくらいのメンタルを持つてやる！ って事だから。

無駄に長くなっちゃつたね……ごめんね。

……あは。そうやって、無駄じやないつて言つてくれるところ、
本当に好きだよ……♪

ん？ ええ？ 大丈夫だよ。君のお話も無駄話じやないつて。
君に関しては、私の辞書に無駄話という単語は載つてません。
全てが意味のある事で、全てが私の栄養になつて……栄養？
うう、私の語彙力って、笑つちやうくらい乏しいなあ……。
もつともおつとたくさんの中を読まなきや……。

……ありがとね……。

……ハツ。あ、い、今のは無意識です。無意識。
だからその、……私の本性というか、本音……。

……調子の良い事言つてるみたいになつちゃつたね。

うう、君にはほんつとうにありがとうつて思つてるんだからあ。

ありがとう。私、自分の考えをまとめるのが苦手で……。

愛を、私を……愛してくれて……

これからもずっと、よろしくね♪

(終)